



「第三者の視点の評価」を行い、
学校運営協議会の機能を強化します。

コミュニティ・スクール



「第三者の視点の評価」は誰が行うのですか？

各校の学校評価部会に所属する学校運営協議会委員のうち、有識者2名が行います。



有識者とは誰のことですか？

有識者とは、大学教授等の研究者、NPO法人の構成員、民間企業の経営者、校長経験者や指導主事経験者等です。



「第三者の視点の評価」はいつ行うのですか？

当該年度のすべての学校評価部会終了後、学校の実情に応じて、年度内の任意の時期に行います。



「第三者の視点の評価」の結果はどう活かしていくのですか？

有識者の評価は、「学校評価報告書」の「総合評価」とともに、次年度の1年間の目標設定に活かします。



コミュニティ スクールとは

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、
学校・保護者・地域の方々が力を合わせて学校の運営
に取り組むことができる仕組み のことです。

社会に開かれた教育課程の実現

教育課程を介して目標を学校と社会が共有する

子どもたちの育成すべき資質・能力を明確化する

地域の人的・物的資源の活用、社会と共有・連携しながら、開かれた学校教育を展開する



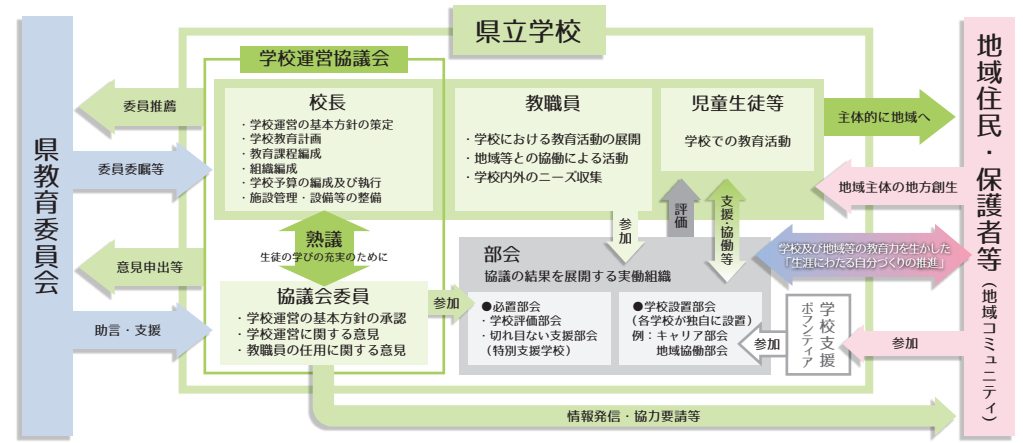
学校の良きパートナーとなり、
よりよい学校運営をめざす

年間スケジュール 協議会の回数については規定はないが、年度ごとに3回程度を目安に学校の状況に合わせて設定する。

時期	学校運営協議会			必置部会	学校設置部会
	主な流れ	主な議題・活動等	主な資料	学校評価部会	地域連携部会等
前年度 3月		・学校運営協議会委員の 検討			
4月	委員の推薦・委嘱				
5月	第1回 開催	・学校紹介 ・学校教育目標について ・当該年度の学校運営に 関する基本方針について ・学校関係者評価に関する 依頼 ・会長、副会長選出	・学校教育計画 ・学校評価報告書 (前年度) ・スクール・ポリシー ・学校要覧 ・予算関係資料		
6 ~ 10月	第2回 開催 (必置部会や学校設 置部会とバランス をとりながら開催)	・授業見学 ・行事等見学 ・学校運営に関する中間 報告(校内評価) ・各部会からの報告	・各グループ、部会作成 資料 ・生徒による授業評価の 集約	○部会の開催 ・計画作成 ・地域連携による取組に ついて ・部会での活動実施 ・部会での活動の振り返り ・次年度に向けた課題整理	
11 ~ 2月				○部会の開催 ・学校評価システムに基 づく学校関係者評価 (年度末)	
3月	第3回 開催 第三者の視点の 評価※	・学校運営に関する最終 報告(総合評価) ・各部会からの報告 ・次年度に向けた課題整理 ・次年度の計画案	・学校評価報告書 ・各グループ、部会作成 資料		

※学校運営協議会の有識者として推薦された2名が、「第三者の視点」の評価を行う。

神奈川県らしいコミュニティ・スクール(イメージ)



学校運営協議会委員について

構成員	構成人数	任期	POINT
校長、保護者、地域住民、 有識者等で構成	10名 以内 (教育長が認める場合は、 この限りではありません)	1年間 (再任を妨げません)	自身は、特別職の地方公務員となり、 学校の課題解決や教育活動の充実に 向け、一緒に取り組んでいただけ る方を委員として、 学校長が推薦 します。

学校運営上、いかされたこと

(令和5年度県立学校校長会議 学校経営研究会
実施校長対象アンケート結果より)

学校管理・運営

- 授業研究協議で、特別支援学校所属の委員からご意見をいただいた。支援を必要とする児童・生徒等の視点に立ったご意見をいただき、授業改善の参考になった。
- 地域の防災訓練への参加について提案され、実施した。本校の防災に対する取組みが充実した。
- 働き方改革について、初任者からの意見集約結果を踏まえ、教員の負担軽減についてアドバイスをもらった。
- 地域との連携や、進路指導についてのご意見をいただいた。いただいたご意見を全職員に伝えることで、地域に開かれた教育課程や、社会とつながる教育活動について意識を高めることができた。
- 学校評価の中間及び最終報告を作成する過程で意見交換や提案、議論を実施し、学校経営や運営に係る取り組みの改善に繋がった。
- 「社会に開かれた学校づくり」の実現に向けた計画案を学校で作成し、委員にご意見をいただいた。委員として応援できる具体的なアイデアをいただいた。



教育課程

- 大学や中学の現状を踏まえ、教育課程実施の方向性を考えるヒントになった。
- STEAM 教育の推進に向け、新教育課程における指導計画を作成することができた。

効果測定

- 目標→手立て→評価のあり方について、委員を講師として職員研修を実施。実際の学校評価の進め方に生かした。今後、このような形で進路に関する研修会を検討予定。

取組事例集 「すくコミ!」について

コミュニティ・スクールが活用され、児童生徒等が
すくすく育つことをめざして作成しています。



すくコミ
HP